

令和4年度 理科巡検研修

公益社団法人 静岡県私学協会

1. 目的 原子力発電や放射性物質に関する正しい知識を身に付ける。また、原子力発電所で行われている 安全性向上のための取り組みについて 把握し、今後のエネルギー教育に活かす。
2. 日時 令和4年8月2日（火）08:45～16:00
3. 集合場所 JR掛川駅 南口 よりバス乗車
4. 見学場所 ① 浜岡原子力館・浜岡原子力発電所（御前崎市佐倉5561）
② 駿遠変電所（掛川市大野字矢田790）
5. 参加者 理科教員 13名
6. 行程 08:45 JR掛川駅南口 集合 09:00 バス 出発
10:00～13:00 浜岡原子力館・浜岡原子力発電所見学 約3時間
 - ・概要説明
 - ・浜岡原子力館案内
 - ・浜岡原子力発電所構内 見学13:00～13:40 昼食および休憩
13:40 浜岡原子力館 バス 出発
14:30～15:30 駿遠変電所 見学 約1時間
 - ・概要説明
 - ・駿遠変電所構内 見学15:40 駿遠変電所 バス 出発
16:00 JR掛川駅南口 解散
7. 参加者の感想より一部抜粋
 - ・石油、石炭、原子力、天然ガス、水力、地熱、太陽熱などから得られる電力について、経済性（Economy）、環境性（Environment）、供給安定性（Energy Security）と安全性（Safety）で表現される「3E + S」を重視したエネルギーミックスについて考えさせられた。
 - ・「福島第一のような事故を起こさない。」という決意のもと、地震対策や津波対策、重大事故対策などの取り組みを直接聞くことができたことはよかった。
 - ・私たちの暮らしは、エネルギー（特に電気）を使うことで成り立っている。エネルギーによって世の中は発展を遂げ、当たり前のように便利な日常を送れることを授業を通じて生徒に語り、日本のエネルギー問題をどのようにするかを考えたい。

以上